

ストップ・ザ・温暖化

網走市

● このままでは、地球が危ない！

46億年前にできた地球を、私たち自身が破壊している環境問題の一つが「地球温暖化」です。

人類は、1800年代の産業革命以降、家庭分野から産業分野まで飛躍的な発展を遂げてきましたが、その結果、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を増加させ、地球温暖化が急速に進んできている状況にあります。

● どうなるの？

温室効果ガスの量が多くなることにより、地球の平均気温は上昇します。

過去100年間で平均気温は0.74℃上昇しました。また、21世紀末までに1.8～4.0℃上昇すると予測されています。

地球温暖化がもたらす深刻な将来影響

海面水位の上昇
(低地の水没)

異常気象の増加
(台風や豪雨などの頻発)

生態系への影響
(植物原種の消失)

砂漠化の進行
(緑地の衰退)

水不足の発生
(水資源システムの崩壊)

熱帯性感染症発生の増加
(マラリア、コレラなどの発生)

食糧不足問題
(穀物生産の低下)

エネルギー不足
(冷房などの消費エネルギーの増加)

私たちの生活に危機が!!

私たちが住む網走でも、次のようなことが起こると予想されています

- 流水の減少** → 観光客が減少し、流水が運んでくるプランクトンなどが来なくなるため魚が獲れなくなる。
- 海水温の上昇** → サケやマスが河川に遡上する時期が遅れたり、遡上する数が減少する。
- 気温の上昇** → 干ばつが起こったり、病害虫の多発などの影響で農作物の収穫量が減少する。
- 異常気象の増加** → 1時間に20mm以上の強い雨が降るところが広域化し、洪水など大きな災害が発生する。

● 今から行動しなければ...

地球温暖化が進むことは、私たちの生活にも被害が生じることとなります。

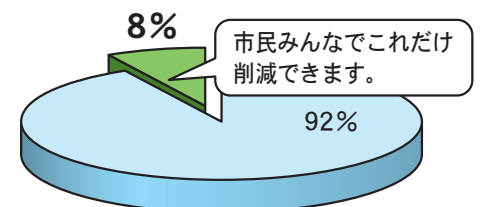
地球温暖化は、目に見えないことやすぐに危機的な状況とならないことから、理解しにくい現象ではありますが、将来的には、もっと深刻な問題となることは確実です。

網走市内全体の温室効果ガスの約36%が一般家庭から排出されていますので、皆さんが身近なところから排出される二酸化炭素等を削減することで、地球温暖化の防止に大きな効果があります。

● できることから始めよう 温暖化対策!

網走市では、市民の皆さんがすぐに地球温暖化対策が実践でき、家庭から排出される温室効果ガスを平成16年度の排出量より8%削減することを目標に、取り組みを進めていきます。

取り組み実践による 家庭からのCO₂排出量削減割合




■ 家庭からの排出削減分 □ 家庭からの排出

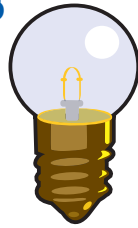
家庭でできる10の取り組み

8%削減達成を目指しましょう

1 使用していない部屋の 明かりをこまめに消す

54Wの白熱電球1灯の点灯時間を
1日1時間短縮すると

CO₂ 8.1kg  0.6本
¥約430円



6 部屋を片付けてから 掃除機をかける

掃除機をかける時間を
1日1分短縮すると


CO₂ 2.2kg  0.2本
¥約120円



整理整頓!

2 服をもう一枚着るなどして、 暖房を節約する


家庭での暖房の設定温度を
1℃下げると

CO₂ 323.6kg  22.3本
¥約11,000円



7 風呂の残り湯を 洗濯に使い回す


風呂の残り湯50ℓを
毎日洗濯に使用すると

CO₂ 6.6kg  0.5本
¥約4,160円



3 長時間使用しないときは コンセントからプラグを抜く

コンセントからプラグを抜く、
主電源のスイッチをOFFにすると

CO₂ 61.5kg  4.2本
¥約3,300円



8 冷蔵庫に物を 詰め込み過ぎない

詰め込んだ場合と、
半分にした場合を比較すると

CO₂ 18.0kg  1.2本
¥約960円



4 見ていないテレビは消す


見たい番組を選び1日1時間
テレビを見る時間を減らすと

CO₂ 13.1kg  0.9本
¥約700円



9 ジャーの保温を止める


不要な保温はせずに、
1日8時間の保温を止めると

CO₂ 34.2kg  2.4本
¥約1,930円



5 入浴時、シャワーを流しっぱなしにせず こまめに止める


45℃のお湯を流す時間を
1日1時間短縮すると

CO₂ 29.7kg  2.0本
¥約2,920円



10 マイバックを持ち歩き、 省包装の野菜などを選ぶ

買物でレジ袋をもらわず、
余分な包装を減らすと

CO₂ 58.3kg  4.0本
金額への影響はありませんが、
CO₂削減量には大きな効果があります。



参考:「全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより (<http://www.jccca.org/>)」

注: **CO₂**は年間CO₂削減量、はトドマツの年間CO₂吸収量、**¥**は年間の節約金額

☆この取り組みを1年間行くと、二酸化炭素(CO₂)を約555kg削減することができます。これはトドマツ約38本が1年間に吸収するCO₂の量に相当します。

また、金額ベースでは年間約25,520円の節約ができます。

☆この取り組みを網走市の全世帯(約18,000世帯)が行うと、1年間で9,990トン(555kg×18,000世帯)の削減ができます。これは、平成16年度の網走市の家庭からの排出量124,650トンの約8%にあたります。

※CO₂削減量と金額についてはあくまでも目安であり、燃料等の価格変動によって変わってくる場合があります。

問い合わせ先

網走市役所市民部生活環境課
環境対策係

電話 0152-44-6111
内線 340・405